

だいこんの キスジノミハムシ防除に

生育期にも
株元散布ができます。



パダン[®]粒剤4

だいこんの全作期で被害を及ぼすので
は種時の防除だけでは不十分です。

春まきだいこん

夏・秋まきだいこん

は種

収穫

は種

収穫

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月



キスジノミハムシ

卵から約1ヶ月で成虫になり、4～10月下旬頃まで年3～5回発生する。発生のピークは7～8月。成虫で越冬する。



成虫

葉を食害。多発すると、葉に小さな穴が点々とみられるようになる。



幼虫

根を食害。食痕が網目状に残り、「なめり」状となる。食害が激しいと奇形して、肥大も抑制される。

パダン[®]粒剤4

●有効成分：カルタップ……4.0% ●性状：類白色細粒 ●毒性：医薬用外劇物

■適用害虫と使用方法

2014年12月末日現在の登録内容

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
だいこん	キスジノミハムシ	4kg/10a	は種時	3回以内	覆土後 土壌表面散布
			生育期 但し、収穫7日前まで		株元散布
ふき	フキノズイバエ	6kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布
ふき(ふきのとう)			収穫21日前まで		
とうもろこし	アワノメイガ	4kg/10a	収穫7日前まで		株の上から 均一に散粒
はとむぎ	アワノメイガ イネヨトウ		収穫14日前まで		散布
ほうれんそう	ミナミキイロアザミウマ	6kg/10a	は種時及び発芽揃時	3回以内	土壌表面散布 及び茎葉散布
まこもたけ	ニカメイチュウ	4kg/10a	収穫75日前まで		散布

○だいこんのは種時に使用する場合、土壌混和せず覆土後に土壌表面にすじ状に散布してください。

○パダン粒剤4は、稲(本田)、稲(箱育苗)、ひえなどにも登録があります。

⚠ 使用上の注意(抜粋)

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- とうもろこしのアワノメイガに使用する場合、アワノメイガのふ化盛期に雄穂及び雌穂にもかかるよう株の上から均一に散布してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、桑に付着するおそれのある場所では使用をさけてください。
- つまみ菜、間引き菜に使用しないでください。
- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤による中毒に対しては動物実験でL-システイン製剤の投与が有効であると報告されています。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。

- 皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。また、本剤を使用した苗は養魚田に移植しないでください。
- 水産動植物(ドジョウ)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用はさけてください。
- 散布後または移植後は、水管理に注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。
●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器(空袋)は圃場等に放置せず適切に処理してください。

27H1A15P26:Z

2015年1月作成(全農教)

大地のめぐみ、まっすぐ人へ
SCG GROUP

 住友化学

住友化学株式会社
お客様相談室  0570-058-669

農業支援サイト i-農力 <http://www.i-nouryoku.com>